

また変えてしまった

光田 昭男(企画営業部)



一年も経っていないのだが、お金がないのに...。ドライバー、フェアウェイ、グリーン、バンナ、パター、クラブを揃えて、ゴルフをしようと思った。でも、ゴルフは年式落ちのタイトリストV3を購入。残念ながら、飛距離は同じ感じなので三万円の手に入れた。三万円ドで、ゴルフ友に二万五千円で譲ることになる。と、飛距離がほしく悩みに悩み、調べに調べ、価格を考えずに...。飛距離が延びるドライバーを探し求めて、購入希望のクラブを探し、試打をさせてもらった。データを取り、なんとか希望する飛距離が出るクラブが製作可能となりました。クラブヘッドは、スピン量が少ないものが良いと言われ、お店の方に任せました。懲りずにまたまたクラブを購入してしまいました。(メーカーは内緒にさせていただきます)クラブが出来上がり、ラウンドするが、思っていたようにスイングが出来来ない。練習もしないで無理とは解っていたが、残念な結果となった。その後、練習で捕まる感覚が解り、不安ながらも数回ラウンドするが、確実に飛距離が延びていく。からともうれしくなり、また変えてしまった。

HS (ヘッドスピード) が無くて、お金が有り、飛距離がほしい方はおすすすめです。是非ご相談を...



u19603046 fotosearch.com

少年野球

黒松 康郎(東京オフィス)



長男がこの夏で中学野球部を引退。最後は楽しませてもらいました。三田市の大会で次のステップの丹有大会にいけるのは5校。なんとかぎりぎり残り丹有大会へ。そこから快進撃。丹有大会決勝まで進出。決勝に勝てば県大会出場だったのですが、惜しくも敗退。でもこの夏はたくさん楽しませてもらった気がします。

長男は小学校2年生から野球チームに入り、5年生の途中までそのチームでお世話になり、中学では野球部に。上級生も少なかったこともあり、1年生から試合に出して頂いてきたので野球だけではなく、精神的にも強い人間に育てて頂いたと思います。野球部の先生が、こと野球に関しては妥協がなく、今の時代であればアウトかもしれない言動で本当に厳しかったと、他の親も試合を見に行く度にみんな感じていたと思う。相手チームも静まりかえるくらい試合途中でも怒鳴り散らしていた。親によつては、試合を見に行きたくないという人が出るくらい。相手チームの父兄もその言動で気分が悪いと帰ってしまう方もいました。でもそんな先生がいたから、野球部の子供は精神的に強くなれたのかな。学校での態度も野球部はきっちりしていて面白い。みんながそれなりの役につき活躍していたらしい。夏休みも宿題点検が8月20日くらいにあり、そのときに仕上がってなかったら練習生に格下げということもあり、親が口出ししなくても宿題を仕上げる癖もついた。長男は学級委員や、また全校集会の壇上で代表として発言するまでになった。小学校までのひ弱さがなくなつた。学校生活でも先生は気に掛けて逃げない方向へ導いてくれていたと思う。これはこの先生のおかげだと思う。出会う人によつて人は変わる。この先生でよかったと素直に思います。今は本当に厳しい言動が言えない。愛情があつた鉄拳であつても、ばれたら先生は処分される時代、先生は子供の心に入つてはいけない時代になったように思います。ネットで動画がUPされて処分されたりするもんなあ。少々怒鳴られても、今の野球部のメンバーは怒鳴り声に慣れて右から左、良い言い方をすれば本当に強くなつた。私たち親も試合見学に行くたびに怒鳴り声に慣れて、親まで強くして頂きました。長男は高校に進学して野球を続けるかどうかわかりませんが、これからの良い出会いがあればよいなあ。クラブ活動はやっぱいいですね。

カリフォルニアから

村上 美和子 (東京オフィス)



前回の波紋の投稿依頼もこのタイミングか!? って思いましたが、今回はさらにまたこんなタイミングか?! って感じます。だってアメリカにいて、お盆休みもなく働いて、気づけば月曜締切、ってことはこちらは日曜なんだから。今はサマータイムなので16時間の時差。夕方16時になるとちようど日本が翌朝の8時なので、夜になるほどに日本は真つ昼間になるわけです。ちよつと混乱するでしょう? 着いた翌日から2日間は展示会でバタバタでしたし、その後は毎日7時半に家を出て18時頃まで慣れないオフィスで機械を動かしながら働いています。普段あまり時間を気にせず仕事をしているので大丈夫だと思っていたけど、うまく睡眠を取り戻せないままなんだか眠い日々が続いています。

カリフォルニアはさわやかサマー。湿度ゼロ。昼間日向にいてもまったく暑くない。蝉の声も聞こえないし、気もちいい風がいつも吹いているし、朝晩は肌寒いくらい。台風の嵐の日本では願ってもない気候。干ばつで節水指示が出ているけど、ここトランスではスプリンクラーも動いているし、水は普通に出るし、シャワーも自由に出来ます。ただ、やっぱりトランスは私が住みたいところではないかな。まず車がないとなにもできない街。ドライブしても近場にはたいした行く宛でもない。空き家や空きスペースも目に付くし、中途半端に日本があふれ、物価も恐ろしく高い。なんでもかんでも買わないといけないのが少し前までの東京の生活を思い出させるわけで、因島の豊かさを改めて実感します。TOYOTAもテキサスへ移転してしまうし、今後どう変わっていくんだろう。数週間そこらで答えなんてとて出ないけど、この環境をどうするか、どういう形でお仕事を進めるか、いろいろ悩ましいところ。

夏休み

小原 龍一 (営業部)



まだ日差しが強い季節の中皆さんはいかががお過ごしでしょうか。私はこの夏休み(お盆休み)に「アートアクアリウム展」に行ってきました。会場は名古屋市東区に位置する「名古屋テレビアホール」です。アートアクアリウムとは、「アートライトと金魚の水中アート、音楽や香りの演出で「涼しさ」と「日本の美」を体験できる素敵な空間です。会場には数多くの来場客で混雑していました。会場には数多くの来場客で混雑していましたが、ひと際目立つ「花魁(おいらん)」の巨大金魚鉢にはおおよそ1000匹もの金魚が乱舞して江戸の遊郭を表現しており、「アートライトの光で創り出された金魚鉢は感動ものでした。」「アートアクアリウム展」は昨年夏にも名古屋で展示し、昨年は約30万人を魅了しました。今年、「名古屋初」水中四季絵巻、ギヤマンリウム、新江戸金魚飾が新たに加わり、昨年以上に見ごたえがありました。会場も名古屋市内です。お時間がある方はぜひ行ってみてはいかがでしょうか。料金も1000円(大人)です。10月4日まで開催しています。



